

日本史(Japanese History)

担当教員名	茶谷 翔	
学科, 科目詳細	都市システム工学科 3年 通年 一般科目 必修科目 2単位 講義	
学習・教育目標	(C)(H)	
科目の概要	本科目では、幕末維新期以降の日本近代史を概観し、その構造や変遷に対する理解を促す。また、これを通して現代の歴史的位置や歴史・社会一般に対する思考力を養うことを目指す。	
テキスト(参考文献)	笹山晴生他『詳説日本史』山川出版社 詳説日本史図録編集委員会(編)『山川詳説日本史図録』山川出版社	
履修上の注意	単なる語句の暗記に留まらず、“歴史をどのように捉え、説明するか”(流れや因果関係)を理解していきたい。授業計画は必要に応じ補正し、質問や要望は可能な限り対応する。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	筆記試験(70%) 提出課題(20%) 出席状況と授業参加態度(10%) 60点以上を合格とする。	
連絡先	dibuboj.eipv.091110@gmail.com	

授業の計画・内容	
第1週 序論―歴史とは何か―(1)	
第2週 序論―歴史とは何か―(2)	
第3週 日本の近世社会と開国	
第4週 攘夷運動から明治維新へ	
第5週 明治国家の形成(1)	
第6週 明治国家の形成(2)	
第7週 明治国家の形成(3)	
第8週 中間試験	
第9週 自由民権運動の展開と松方財政	
第10週 明治憲法体制の成立	
第11週 条約改正と日清戦争	
第12週 政党の抬頭と日露戦争	
第13週 日露戦後の社会	
第14週 近代化の諸相(1)	
第15週 近代化の諸相(2)	
期末試験	
第16週 第一次世界大戦と政党政治の展開(1)	
第17週 第一次世界大戦と政党政治の展開(2)	
第18週 第一次世界大戦と政党政治の展開(3)・大衆社会の現れ	
第19週 恐慌の時代	
第20週 政党政治の崩壊と「挙国一致」	
第21週 日中戦争の勃発と戦時体制突入	
第22週 第二次世界大戦の勃発と新体制の模索	
第23週 中間試験	
第24週 太平洋戦争(1)	
第25週 太平洋戦争(2)	
第26週 戦後世界秩序と日本の戦後体制	
第27週 冷戦の開始と占領の終結	
第28週 冷戦構造・55年体制・高度経済成長	
第29週 冷戦の終結と日本	
第30週 現代の日本と世界	
期末試験	